

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地元工務店として、住宅の新築やリフォーム、公共建築物、寺社仏閣、山小屋等の工事を通じて地域社会に貢献している。 ・大工の高齢化が進む中、若い社員大工を雇用し、大工技能の習得と教育を行っている。					4								9		11	12			14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・工場で材木を加工したときに出る木の端材を、薪ストーブを使う方への焚き付け用として、無償で差し上げている。 ・材木の端材を積み木に加工し、地域の保育園への寄付を行っている。					4											11					14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・長野県環境配慮型住宅助成金を利用しながら、県産材の利用や普及に努めている。														8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・社是・会社方針を明文化している。 ・経営者が毎年会社目標を社員に発表し、社内で共有している。														8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内会議・部門長会議・各部門会議や社内報(そむ便り)にて法令順守(コンプライアンス)の重要性を全社員に向けて発信している。																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ISO9001に基づき、責任と権限を明確化し、また組織表により周知している。																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・お客様アンケートや一年検査記録にて顧客満足度の把握を行い、社員に周知している。 ・1年に1度、当社の顧客を集めての感謝祭を開催し、コミュニケーションを深めている。																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ISO9001に基づき、リスクの特定から、実施した活動のレビューまでの一連のプロセスを整備している。																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・役員会、部門長会議、工事会議、社内会議等の会議や社内報(そむ便り)でCSRを常に周知し、責任を持った対応に取り組んでいる。																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・災害対策マニュアルを作成し、事業継続計画(BCP)の策定を行い、定期的な訓練を行っている。 ・ビジネス版チャットシステムを導入し、社内連絡体制を構築。緊急時でも社内間で連絡や情報共有できる仕組みづくりを行っている。																9		11			13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・昨年8月に社長を交代し、事業継承を行った。															8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】
 ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
 ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)